

第1問 [40点]

- 問1 1 ア 2 ウ 3 ア 4 イ 5 ア
 問2 1 ウ 2 ア 3 ウ 4 ア 5 イ

第2問 [20点]

- 問1 ウ
 問2 ウ

第3問 [40点]

- 問1 イ
 問2 ウ
 問3 ア
 問4 イ

第4問 [40点]

- 問1 イ
 問2 エ
 問3 ウ
 問4

解答例

今度の文化祭では、茶道を知らない人たちも気軽に楽しんでほしいと考えています。そこで和菓子ではなくクッキーをお茶菓子として用意しました。お茶会の日時などは招待状に詳しく書いていますので、見ていただきたいです。
 (25字×5行)

全文

問1

拝啓

秋も深まってまいりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。先生が引越しをされてから、早いものでもう半年が過ぎました。

問4

さて、先生もご存じのとおり、十一月には私たちの学校の文化祭が開かれます。茶道部では例年通りお茶会を開く予定です。今度の文化

問2

祭では、茶道を知らない人たちも気軽に楽しんでほしいと考えています。そこで和菓子ではなくクッキーをお茶菓子として用意しました。

お茶会の日時などは招待状に詳しく書いていますので、見ていただきたいです。部員一同お待ちしておりますので、ぜひお越しください。

問3

この半年間の私たちの活動の成果を知っていただけたら、うれしいです。

これからますます寒くなってまいります。高橋先生もどうぞあたたくかくしてお過ごしください。

敬具

十月二十一日

内野理奈

高橋春美先生

第5問 【60点】

作成例1

この前、久しぶりに会った友だちと話をしていたら、友だちが「ふんいき」のことを「ふいんき」と言い間違えた。私は言い間違いに気づいてはいたが、今は久々の会話を楽しもうと思つて、その場で指摘はしなかった。しかし、話が続いていく中で、なんとなくその言い間違いが気になって、話に集中できなかつた。そのせいで、後でとんちんかんな質問をしてしまい、「それ、さつき私が説明したよね。聞いてなかつたんだね。」とあきれさせてしまった。

友だちが言い間違えた場合、その言い間違いが気になつて話そのものを聞き逃すようになっては困る。言い間違いはきちんと指摘するべきだ。その方が会話に集中できる。

(25字×13行)

作成例2

先日、クラスメイト数人で話していたとき、私は「ウェットティッシュ」のことを「ウイットティッシュ」と言い間違えた。すると、同じく会話に参加していた友人がその場で指摘してきた。「ごめん、間違えていたね。」と言つた後、話を続けようとしたが、なんとなく話が途中でさえぎられてしまった気がした。わいわいと楽しく話をしていたはずなのに、その後の会話はさつきの言い間違いのようにまた間違えたらどうしようということも気になつて、あまり楽しめずに終わってしまった。

友だちが言い間違えた場合、内容に大きく影響を与えない、ささいな言い間違いであれば、指摘しない方がよい。その方が会話の全体の流れを止めることがない。また楽しんで会話している最中に、相手に気まずい思いをさせなくてすむ。

(25字×14行)